

平成31年2月8日  
国土交通省九州地方整備局  
筑後川河川事務所

## 筑後川流域で1団体を水防功労者として表彰致します。

### ～平成30年度水防功労者九州地方整備局長表彰 伝達式の開催～

水防功労者九州地方整備局長表彰は、九州管内において、水防に関して著しい功績があり、他の模範として推奨に値すると認められる団体又は個人に対して、その功労に報いるとともに水防の活性化を図ることを目的として毎年度実施しています。

今年度は「平成30年7月豪雨」での水防活動や災害対応に従事された方々の功績を称え、表彰伝達式を開催します。

#### 1. 表彰を受けられる方と伝達式について

受彰者	日 時	場 所
【団体】 久留米市消防団	平成31年2月14日（木） 14：00～14：30	筑後川河川事務所 1階 第1会議室

2. 取 材：公開

3. 内 容：筑後川河川事務所長による表彰状の伝達、意見交換など。

※別紙、式次第を参照

#### 【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所

福岡県久留米市高野1丁目2番1号（電話：0942-33-9131（代表））

技術副所長 平井 新太郎 （内線205）

地域防災調整官 坂本 誠吾 （内線305）

# 平成30年度水防功労者九州地方整備局長表彰

## 伝達式 式次第

日時：平成31年2月14日（木） 14：00～

場所：筑後川河川事務所 1階 第1会議室

- 1 開式
- 2 水防功労者表彰状の伝達
- 3 記念撮影
- 4 意見交換
- 5 閉会

【同時記者発表】  
北海道、岐阜県、京都府、  
大阪府、岡山県、広島県、  
愛媛県、福岡県

平成31年2月6日  
水管理・国土保全局  
河川環境課

## 水防功労者国土交通大臣表彰式を開催します！ ～平成30年度の受賞者を決定しました～

洪水等に際し、水防活動に従事し、被害の軽減に貢献した団体等に対して、平成30年度水防功労者国土交通大臣表彰の受賞者17名及び24団体を決定し、表彰式を2月13日（水）に開催します。

水防功労者国土交通大臣表彰は、水防管理者の所轄の下に水防に従事し、当該水防に著しい功績のあった個人又は団体を表彰する制度で、昭和26年より実施しています。

### 1. 水防功労者国土交通大臣表彰受賞者及び功績概要（詳細は別紙）

個人 17名（永年功労及び水防技術の向上や伝承に貢献のあった個人）  
団体 24団体（平成30年7月豪雨等で貢献のあった団体）

### 2. 水防功労者国土交通大臣表彰式

- (1) 日時 平成31年2月13日（水）  
13時30分～14時00分  
(2) 場所 国土交通省10階共用会議室  
(3) 次第  
・国土交通大臣挨拶  
・表彰状授与  
・受賞者代表謝辞



（昨年度の表彰式記念撮影）

※ 表彰式の公開は、報道関係者のみに限らせて頂き、取材をご希望の方は、2月8日（金）17時までに、下記の問い合わせ先まで氏名、所属、連絡先を登録の上、ご来場下さい。

#### 【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室  
水防調整官 白石 雅寛、水防係長 櫻庭 聡隆  
代表電話 03-5253-8111（内線）35452, 35455  
直通電話 03-5253-8460  
F A X 03-5253-1603

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	たかはし よしひさ 高橋 良久
所属団体	岐阜市 <sup>のりたけ</sup> 則武水防団 (岐阜県)
役職	団長 団員数：40名 (団長1名、副団長2名、分団長3名)
略歴	昭和56年 入団 昭和62年 班長 平成28年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	こじま やすひろ 小島 康宏
所属団体	岐阜市 <sup>ななさと</sup> 七郷水防団 (岐阜県)
役職	副団長 団員数：40名 (団長1名、副団長2名、分団長3名)
略歴	昭和60年 入団 平成5年 副分団長 平成27年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	やじま たけし 矢島 武司
所属団体	岐阜市 <sup>しま</sup> 島水防団 (岐阜県)
役職	分団長 分団員数：16名 (分団長1名、副分団長1名)
略歴	昭和57年 入団 平成3年 班長 平成24年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	おおつか ひろかつ 大塚 廣克
所属団体	きそがわうがんちたいすいぼうじむくみあいまんど 木曾川右岸地帯水防事務組合前渡水防団 (岐阜県)
役職	団長 団員数：28名 (団長1名、副団長1名)
略歴	平成元年 入団 平成15年 班長 平成24年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	くらち しんや 倉地 信也
所属団体	岐阜市金華水防団 (岐阜県)
役職	団長 団員数：65名 (団長1名、副団長2名、分団長5名)
略歴	昭和60年 入団 平成15年 部長 平成26年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	しのだ よしあき 篠田 好秋
所属団体	岐阜市市橋水防団 (岐阜県)
役職	団長 団員数：28名 (団長1名、副団長2名、分団長2名)
略歴	平成元年 入団 平成9年 班長 平成27年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	すずき よしもと 鈴木 祥元
所属団体	静岡市水防団 (静岡県)
役職	まりこがわ 丸子川分団 分団長 分団員数：281名 (分団長1名)
略歴	昭和55年 入団 平成11年 組長 平成29年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	にしかわ さとる 西川 悟
所属団体	富士市水防団 (静岡県)
役職	たかおか 鷹岡水防分団 分団長 分団員数：25名 (分団長1名、副分団長3名)
略歴	昭和57年 入団 平成15年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	いわみ ひろゆき 岩見 博之
所属団体	よどがわきがんすいぼうじむくみあい 淀川左岸水防事務組合水防団 (大阪府)
役職	このはな 此花第4防潮区 分団長 分団員数：19名 (分団長1名)
略歴	昭和57年 入団 平成元年 班長 平成14年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	おおうえ けんじ 大上 健二
所属団体	よどがわきがんすいぼうじむくみあい 淀川左岸水防事務組合水防団 (大阪府)
役職	ふくしま 福島第2防潮区 分団長 分団員数：41名 (分団長1名)
略歴	昭和49年 入団 昭和59年 班長 平成23年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	なかい ひろなお 中井 宏尚
所属団体	よどがわらうがんすいぼうじむくみあい 淀川右岸水防事務組合水防団 (大阪府)
役職	淀川第4水防区 分団長 分団員数：36名 (分団長1名、副分団長1名)
略歴	昭和60年 入団 平成14年 副分団長 平成17年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	なかい いちろう 中井 一郎
所属団体	よどがわらうがんすいぼうじむくみあい 淀川右岸水防事務組合水防団 (大阪府)
役職	本部付部長 団員数：2,901名 (団長1名、副団長3名、本部付部長8名)
略歴	昭和61年 入団 平成12年 班長 平成16年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [永年功労者]

氏名	きたぐち よしのり 北口 好則
所属団体	やまとがわうがんすいぼうじむくみあい 大和川右岸水防事務組合 (大阪府)
役職	かしわら 柏原水防分団 副分団長 分団員数：138名 (分団長1名、副分団長1名)
略歴	昭和56年 入団 平成6年 班長 平成30年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

個人 [永年功労者]

氏名	もり よしお 森 良夫
所属団体	よどがわきがんすいぼうじむくみあい 淀川左岸水防事務組合水防団 (大阪府)
役職	副団長 団員数：4,959名 (団長1名、副団長12名、分団長55名)
略歴	平成13年 入団 平成13年 班長 平成29年 現職

※永年功労 (役員として15年以上水防活動に従事した者) により受賞

(別紙)

## 功績概要

個人 [水防技術の向上や伝承]

受賞者	いのうえ ひろやす 井上 博泰 水防専門家、防災エキスパート
功績の概要	平成18年以降、防災エキスパートとして、また、平成19年以降は水防専門家として、12年間にわたり、北上川上流及び久慈川を中心に、水防管理団体及び水防団に対し水防工法の指導を行うとともに、平成19年9月洪水や平成25年8月洪水では水防工法の指導を行ったほか、東北水防技術競技大会の審査員としても活動し、水防技術の向上、伝承、普及に多大な貢献をした。

個人 [水防技術の向上や伝承]

受賞者	すずき りゅうぞう 鈴木 隆三 水防専門家
功績の概要	平成7年以降、水防工法指導員として、また、平成27年以降は水防専門家として、23年間にわたり、福島県を中心に毎年実施される阿賀川の水防演習、福島県水防訓練において水防工法の指導を行うとともに、水防団に対し水防工法の指導を行っている。これまで指導を行った団体は延べ150団体を数え、水防技術の向上、伝承、普及に多大な貢献をした。

(別紙)

## 功績概要

個人 [水防技術の向上や伝承]

受賞者	みやむら ただし <b>宮村 忠</b> 関東学院大学名誉教授
功績の概要	平成4年から平成29年までの26年間、通算18回にわたり、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県にて開催された利根川水系連合・総合水防演習において、解説者として河川、流域の特性や水害の歴史及び水防工法の解説を行うとともに、住民を対象とした防災講演会において、水防の重要性を含む地域防災の意識の浸透に資する講演を行い、水防技術の向上、伝承、普及に多大な貢献をした。

(別紙)

## 功績概要

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	いぶりとうぶ あつま <b>胆振東部消防組合厚真消防団</b> (北海道勇払郡厚真町) 団長 いがらし つぎお 五十嵐 次 男
功績の概要	平成30年台風第24号及び第25号に際し、平成30年9月30日、10月6日において、延べ53名が住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	あさひかわし <b>旭川市消防団</b> (北海道旭川市) 団長 むらた ひでゆき 村田 秀 幸
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月3日から5日にかけて、延べ376名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	せきし 関市消防団 (岐阜県関市) 団長 多田 壽夫
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から16日にかけて、延べ1,686名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民7名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ぐじょうし 郡上市消防団 (岐阜県郡上市) 団長 山田 悟
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年6月29日から7月15日にかけて、延べ3,530名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ぎふし 岐阜市水防協会 (岐阜県岐阜市) 会長 戸本 敏夫
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から9日にかけて、延べ2,020名が月の輪工、シート張り工及び釜段工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、陸閉閉鎖を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	げろし 下呂市消防団 (岐阜県下呂市) 団長 無笹 聡
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年6月29日から7月8日にかけて、延べ1,757名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ひだし 飛驒市消防団 (岐阜県飛驒市) 団長 蒲 義博
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から8日にかけて、延べ1,336名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	なかつがわし 中津川市消防団 (岐阜県中津川市) 団長 小倉 主税
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から8日にかけて、延べ323名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	はしまし 羽島市水防団 (岐阜県羽島市) 団長 篠田 定夫
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から8日にかけて、延べ75名が河川等の警戒巡視を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	まいづるし 舞鶴市消防団長連絡協議会 (京都府舞鶴市) 会長 瀬野 和美
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月4日から10日にかけて、延べ726名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	かめおかし 亀岡市消防団 (京都府亀岡市) 団長 中井和寿
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から8日にかけて、延べ1,062名が土のう積み工、シート張り工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ふくちやまし 福知山市消防団 (京都府福知山市) 団長 池澤徹
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ1,681名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	かつらがわ おぼたがわ 桂川・小畑川水防事務組合 こが 久我水防団 (京都府京都市) 団長 西尾邦夫
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ30名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	よどがわうがん 澱川右岸水防事務組合 しもとば 下鳥羽水防団 (京都府京都市) 団長 上羽秀和
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ22名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

(別紙)

## 功績概要

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	とっとりし 鳥取市消防団 (鳥取県鳥取市) 団長 相良正人
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から8日にかけて、延べ1,423名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	みまさかし 美作市消防団 (岡山県美作市) 団長 永井秀一
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ2,009名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民8名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

(別紙)

## 功績概要

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	くれし 呉市消防団 (広島県呉市) 団長 山本功
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から9月30日にかけて、延べ917名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民約100名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体 [洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体]

受賞団体	ひろしましあさきた 広島市安佐北消防団 (広島県広島市) 団長 小田重男
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ726名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民24名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ひろしましあき 広島市安芸消防団 (広島県広島市) 団長 こだかり おさむ 小鷹狩 修
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から8日にかけて、延べ302名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導、住民1名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	ふくやまし 福山市消防団 (広島県福山市) 団長 のぶちか すすきひろ 延近 敬弘
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から12日にかけて、延べ6,855名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民42名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功績概要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	せいよし 西予市消防団 (愛媛県西予市) 団長 ひろせ よしたか 廣瀬 吉孝
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から7日にかけて、延べ1,557名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民47名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	おおずし 大洲市消防団 (愛媛県大洲市) 団長 や の まさかず 矢野 正祥
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から7日にかけて、延べ1,385名が月の輪工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、樋門操作、住民の避難誘導、住民380名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

## 功 績 概 要

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	うちこちょう 内子町消防団 (愛媛県喜多郡内子町) 団 長 篠 崎 耕 太 郎
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月6日から7日にかけて、延べ1,046名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

団体〔洪水等に際し、被害の軽減に功労のあった団体〕

受賞団体	く る め し 久留米市消防団 (福岡県久留米市) 団 長 水 田 信 行
功績の概要	平成30年7月豪雨に際し、平成30年7月5日から7日にかけて、延べ446名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、住民約200名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。